

地域をめぐり地域の声をかたちにする

物価高対策で生活を守る

子育て応援手当2万円

給付額
子ども1人当たり
一律 2万円

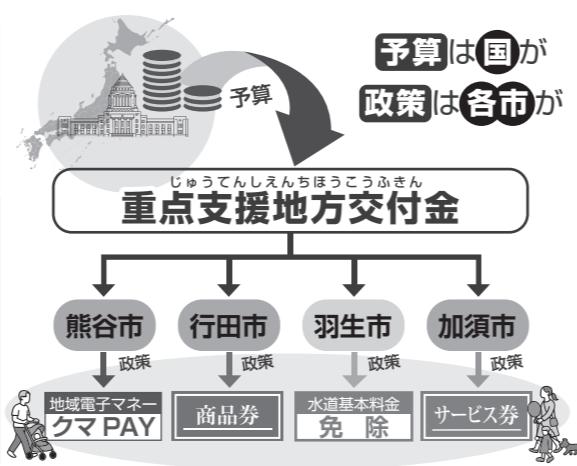
物価高の影響を強く受けている子育て世代を力強く支援するとともに、我が国の子どもたちの健やかな成長を後押しする観点から、「物価高子育て応援手当」を支給いたします。高校生年代までの子どもを対象に、各自治体を通じて支給を行います。

地域企業を支援

米国との関税の影響を受ける中小企業に対して、資金のやりくりを助ける支援をしていきます。また、影響を受けた中小・小規模事業者が、新しい設備を導入しやすくなる対策を行い、地域の企業の経営を支援します。

未来への投資をする

2025年度補正予算で約6兆4,330億円を計上し、AI・半導体、宇宙戦略、国土強靭化、サイバー対策など未来への戦略投資を推進します。先端技術・スタートアップ支援、文化芸術・スポーツ振興にも注力し、未来への投資を着実に推進し、日本の存在感を高めます。



利根川新橋

利根川新橋の早期完成に向け、行田市酒巻から熊谷市間々田に至る利根川右岸の強化堤防延伸をキーポイントとして、国土交通省と連携を深めながら整備を推進してまいります。

道路整備

上尾道路全線の開通および新大宮上尾道路の整備については近隣市と連携して要望を行ってきました。今後は「県北に高速道路を」という大きな希望に向けて、実現に向けた要望を継続してまいります。

プロフィール

昭和51年11月17日生まれ
慶應義塾大学卒業
埼玉県議会議員(2期)
平成24年衆議院選初当選(5期)

文部科学副大臣 農林水産副大臣
衆議院農林水産委員長
自民党副幹事長 等歴任
利根川治水同盟副会長
自民党ケラー議員連盟幹事長

野中あつし公式ホームページ
野中あつし Q 検索

私たちも応援しています
熊谷市長 小林 哲也 行田市長 行田 邦子
加須市長 角田 守良 羽生市長 河田 晃明

自野の
民公認あつし
なか